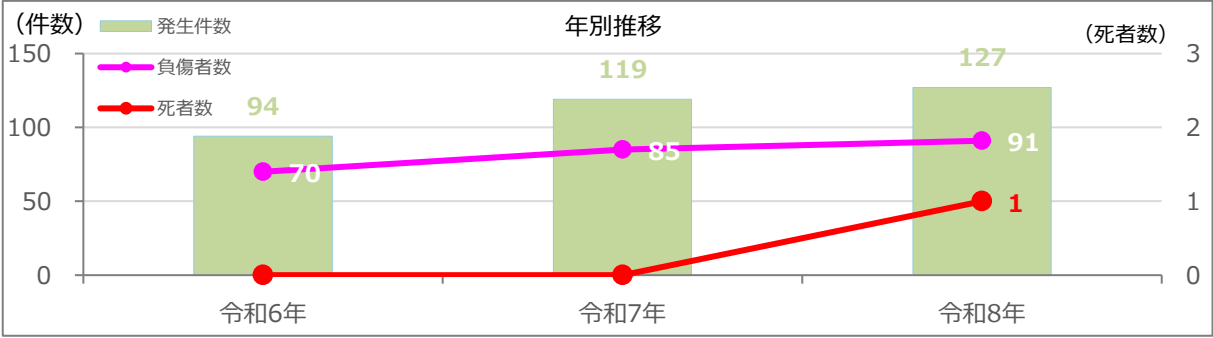


特定小型原動機付自転車の交通事故発生状況(令和8年上半期)

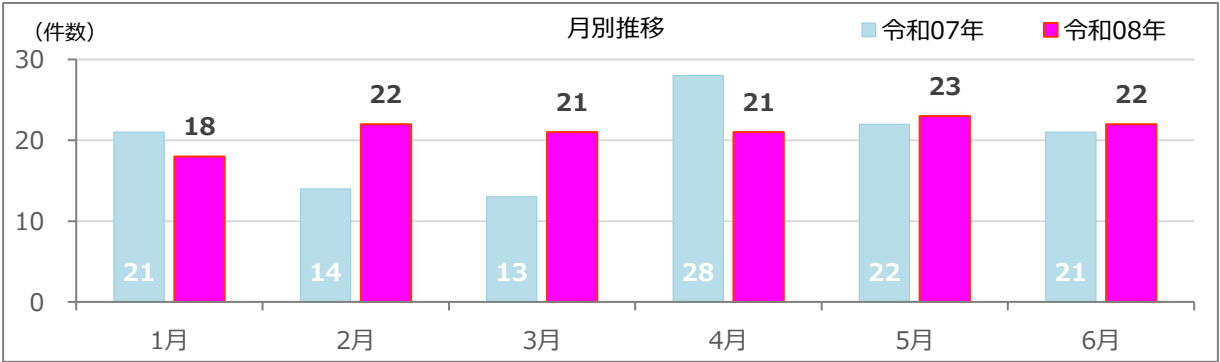
◎ 年別推移



年 別	令和6年	令和7年	令和8年
発生件数	94	119	127
(指数)	(100)	(127)	(135)
死者数	0	0	1
負傷者数	70	85	91
(指数)	(100)	(121)	(130)

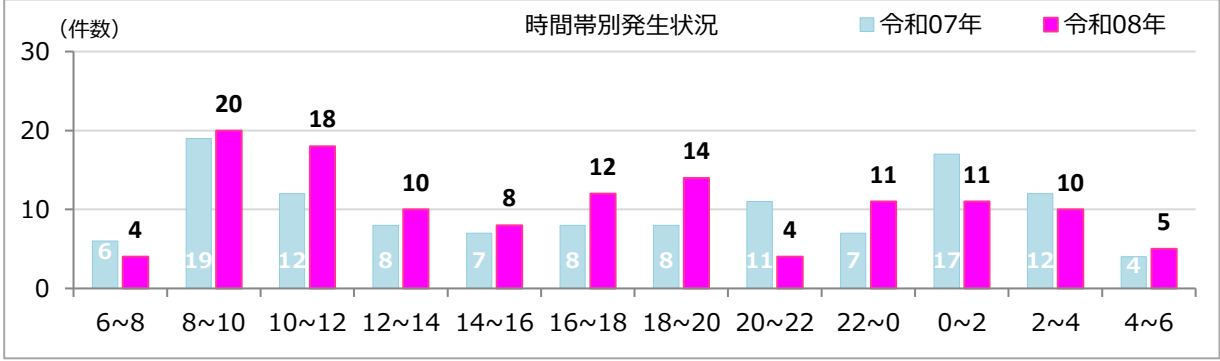
※ 発生件数は、特定小型原動機付自転車が第1、第2当事者となった事故の合計件数です。

◎ 月別推移



月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
発生件数	18	22	21	21	23	22	127
前年比	-3	+8	+8	-7	+1	+1	+8

◎ 時間帯別発生状況



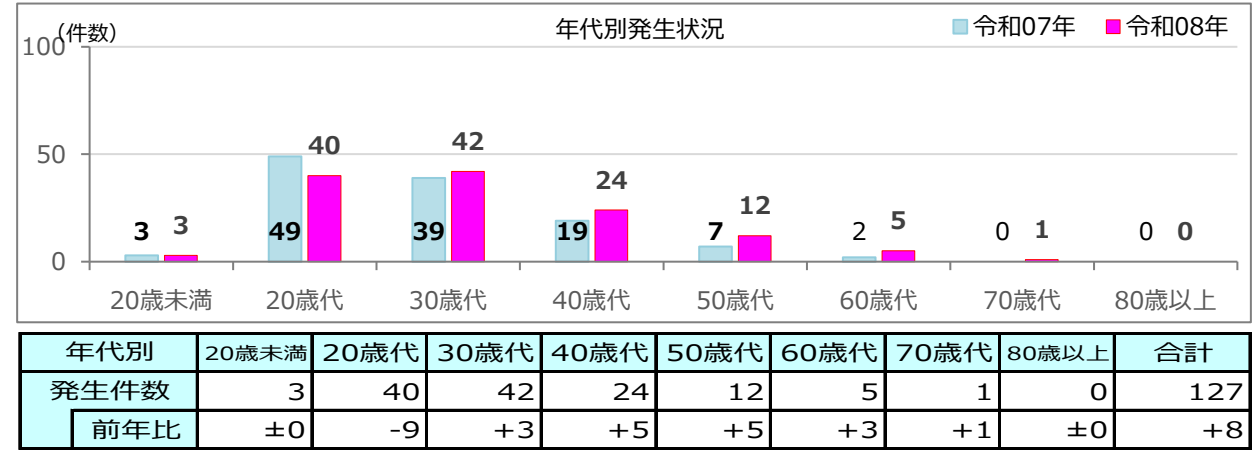
時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	4	20	18	10	8	12	14	4	11	11	10	5	127
前年比	-2	+1	+6	+2	+1	+4	+6	-7	+4	-6	-2	+1	+8

特定小型原動機付自転車の交通人身事故は、発生件数が127件で前年と比べやや増加しています。

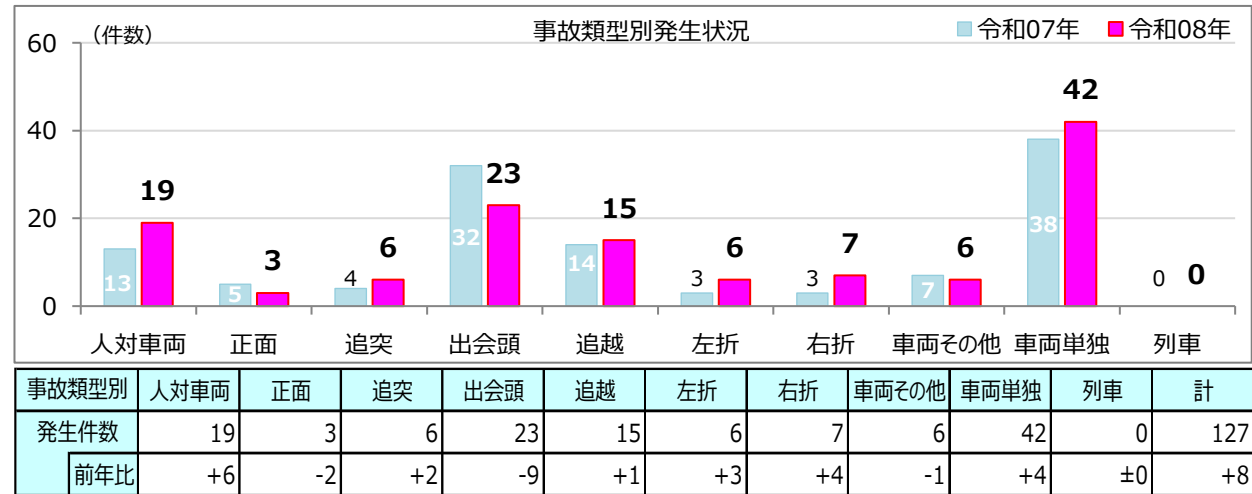
時間帯別では、8～10時が最多発生となっており、朝の通勤通学時間帯が多発傾向です。

急いでいるときも、信号は当然、一時停止も必ず止まり、交通ルールを守りましょう。

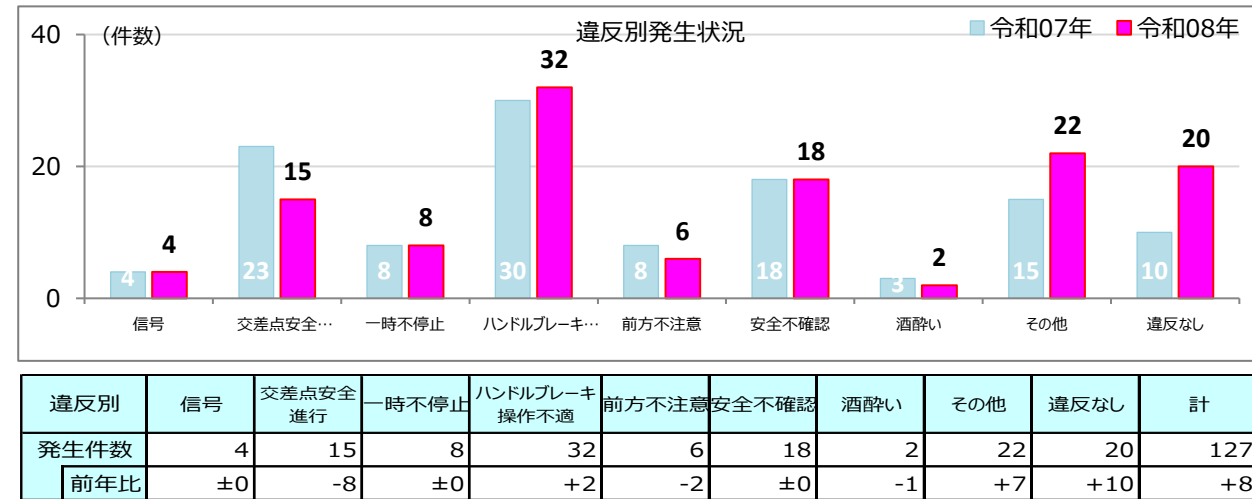
◎ 年代別発生状況



◎ 事故類型別発生状況



◎ 違反別発生状況



年代別では、20歳代、30歳代の事故が多く発生、40歳代以上が増加傾向です。

事故類型別では、車両単独の事故が42件で最多、また車両同士の出会頭事故や歩行者が相手となる人対車両も多く発生しました。

違反別では、ハンドルブレーキ操作不適が最多、信号無視や酒酔いなどの悪質な違反も発生しており、当事者の8割に何らかの違反がありました。

特定小型原動機付自転車に乗るときは、重大事故にあわないよう安全運転につとめることはもちろん、万が一のときに備えてヘルメットをかぶりましょう。

※ 各表中の数値は2026年7月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。